

英語の

絵本を読もう(全一回)



文学者・中勘助が静養のために居住した服織^{はとり}地域。中勘助文学記念館で、中さんが暮らした穏やかな空気を感じながら絵本の読み聞かせや手遊び、工作などをします。

英語の絵本の読み聞かせや、
英語のゲーム等を通して、
親子で英語に親しみましょう。



令和5年12月16日(土) 10:30~11:30

場所 中勘助文学記念館(静岡市葵区新聞) ※現地集合・解散

- 会費 無料
- 対象 3~6歳の子と保護者 7組
- 講師 永田 地咲留(元中学校英語教諭、えいごナビゲーター)
- 申込み 11月11日(土)10:00~、電話で藁科生涯学習センター(☎054-278-4141)へお申込みください。(申込順)

講師紹介 永田 地咲留

元中学校英語教諭、現在は初心者向けの英会話レッスンや英語の絵本の読み聞かせ活動などを行うえいごナビゲーター。朝活えいごカフェ、お散歩英会話、公園での絵本の読み聞かせなど、日常で「えいご」にふれられる時間を提案している。

今回の講座に向けて、子どもとおとなが一緒になって楽しめる活動時間を準備中…！



中勘助文学記念館 アクセス

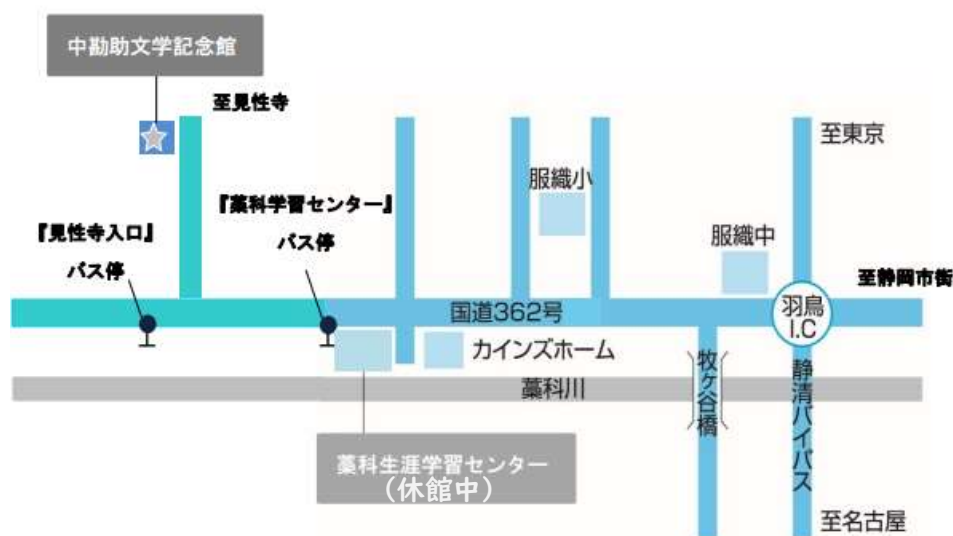
●所在地

〒421-1201 静岡市葵区新聞 1089-120

●交通案内

バス しずてつジャストライン

藁科線「見性寺入口」下車 4 分



※公共交通機関でのご来場にご協力ください。

中勘助文学記念館について

中勘助（1885-1965）は、文豪 夏目漱石（1867-1916）の推薦で『東京朝日新聞』に連載した自伝的小説『銀の匙』で知られる、近代日本を代表する文学者のひとりです。1943年、中勘助が転地静養と疎開のため居住した「杓子庵」を中勘助生誕110年、没後30年にあたる1995年、静岡市が整備復元し開館しました。氏の活動の顕彰の場、文化交流の場として、広く親しまれています。

